

令和2年度

# 決算報告書

第14期事業年度

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

公立大学法人 岡山県立大学

## 令和2年度 決算報告書

公立大学法人岡山県立大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	2,119	2,119	△0	
補助金	141	216	75	(注1)
自己収入	1,103	1,056	△47	
授業料及び入学金検定料収入	1,059	1,002	△57	
雑収入	44	54	10	(注2)
受託研究等収入及び寄附金収入	112	85	△27	(注3)
目的積立金取崩	168	-	△168	
計	3,643	3,476	△167	
支出				
教育研究経費	751	697	△54	
人件費	2,328	2,240	△88	
一般管理費	364	324	△40	(注4)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	112	85	△27	(注5)
施設費	88	78	△10	(注6)
計	3,643	3,424	△219	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 岡山県授業料等免除費交付金の交付等により、75百万円増加しました。  
補助金収入には、岡山県授業料等免除費交付金が84百万円含まれており、本補助金は、授業料等免除に使用しております。
- (注2) 大学コンソーシアム岡山に係る立替払分収入や高圧ケーブル工事に伴う撤去ケーブル売払収入等により、10百万円増加しました。
- (注3) 外部資金獲得額の減少により、27百万円減少しました。
- (注4) 施設等維持管理費等の減少により、40百万円減少しました。
- (注5) 外部資金獲得額の減少により、27百万円減少しました。
- (注6) 大規模修繕費の減少により、10百万円減少しました。

## ○損益計算書と決算報告書の集計区分の差異について

- (1) 損益計算書では、人件費は役員人件費、教員人件費及び職員人件費に計上されていますが、決算報告書では、財源により教育研究経費、人件費、一般管理費等に計上されています。
- (2) 損益計算書では、寄附金及び間接経費を財源とする費用は業務費の各区分に計上されていますが、決算報告書では、受託研究等経費及び寄附金事業費等に計上されています。